

令和7年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
道路災害復旧工事費	道路課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
413,000	令和7年度～8年度	275,471		131,600		5,929

【事業の目的】

令和3年7月の大雨による地すべり災害、令和4年1月の降雪及び融雪による地すべり災害を公共土木施設災害復旧事業により復旧するもの。

地すべり災害については、本省（国土交通省）の防災課の地すべり事象としての承認、査定という流れとなり、工事の前段階である保安林解除や相続登記申請し工事着手となる。この予定を考えると令和7年度内に復旧することが困難であるため、債務負担を設定し、早期復旧を図る。

・金沢瀬田蔵線

保安林解除に不測の日数を要することが判明したため、債務負担行為で工事を実施することで早期の復旧を目指す。

・早牛勝部線

対策施設の一部が隣接する神社用地に掛かることが判明したため、その手続きに日数を要し工事内容也多岐にわたるため、債務負担行為で工事を実施することで早期の復旧を目指す。

【事業の内容】

被災した市道について、公共土木施設災害復旧事業により復旧する。

【これまでの関連する取組】

- ・金沢瀬田蔵線（災害復旧工事：道路土木、排水工、ブロック積みほか）
令和7年3月～令和8年3月
- ・早牛勝部線（修正設計業務：詳細、解析等調査業務）
令和7年6月～令和7年11月

【今後の取組】

12月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは、下記のとおり。

- ・金沢瀬田蔵線（法面保護、抑え杭、盛土、舗装工事） 令和8年3月～令和9年3月
- ・早牛勝部線（国土交通省防災課協議）令和7年12月下旬、（災害査定）令和8年1月下旬
- ・早牛勝部線（横ボーリング工、抑止杭工及び法枠工）令和8年3月～令和9年3月